

# 第3回協議会だより 《中方部》



—令和5年1月24日（火）15:00～16:40 ニコニコこども館 3階研修室—

## 【実践発表】 開南幼稚園

「本園の教育活動と小学校接続へ向けての取り組み」

『心と身体の健康な子』のために ①

広い園庭や芝山で走り回ったり、砂・水道びの中で山や川作りを楽しんでいます。子どもたちは、外遊びが大好きです！



鉄棒や跳び箱、長縄などに取り組む中で、友だちと競い合い、教え合い、励まし合いながら、出来た喜びや達成感を経験します。



**自由な遊び**

小学校入学に向けての接続を意識した取り組み

大切にしていること  
～やってみよう！がんばろう！できた！子ども主体の活動から「自己肯定感」「自信」へ～

※昨年の年長児への慣れを持つ子どもたちは、その家を通じて「今度は自分たちが年長さん」という思いの中で、行事に取り組みました。

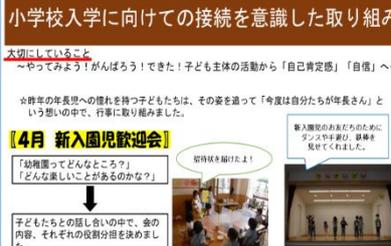
**4月 新入園児歓迎会**

「幼稚園ってどんなところ？」  
「どんな楽しいことがあるのかな？」

※期待を膨らませよう！

新入園児のお友だちのために、ダンスや歌合、製作会を行いました。

子どもたちとの話し合いの中で、会の内容、それぞれの役割分担を決めました。



開南幼稚園の実践発表では「チーム開南」という言葉通り、日常的に職員が連携して情報交換を図り、保護者と手を携えて子どものありのままを受け入れた受容的・肯定的な保育を行っています。芝山を思いっきり走り回り、砂場での泥んこ遊びや木や釘を使った木工遊び、野菜の栽培、そして、いつでも本を手にとれる図書館の様子などの紹介がありました。これらは心身の健康を確保するためにもとても重要な経験となっているとのことでした。

また、就学に向けての接続を意識した取り組みとして、行事の持ち方が取り上げられました。お遊戯会では「考える姿勢」を尊重して子ども達が主体的に活動し、その成果を保護者に発表していました。お遊戯会が終わってからも活動はさらに展開していき、学びの連続性を感じる活動内容でした。

## 【協議会】 グループ協議で発表に対する感想・意見交換が行われました。



### ☆ 開南幼稚園の発表について

- ・開南幼稚園の先生方は、子どもの「やりたい」気持ちを尊重して、興味関心のあるものを保育に取り入れることで主体的に活動できることがわかり、とても勉強になりました。
- ・実践発表を聞いて、お遊戯会等の行事の在り方を改めて見直しました。仲間同士で考えたことを話し合い、意見を出し合いながら活動を進めていくことが、深い学びに繋がると実感しました。

### ☆ 指導（保育）要録を介した幼保と小の情報共有について

- ・幼・保・小連携事業は、実際に保育士と教諭が交流できるため、皆さんが積極的に参加すると良いと思います。
- ・就学時健診前に相談するケースも増えてきているので、以前よりも情報共有ができていないか。

### 《参加者からのアンケートから》

- ・幼稚園や保育園では、めざす子どもの姿があり、それにむかって教育・保育にあたられていることをひしひしと感じました。愛情たっぷりに育てられた子どもたちを受け止めて、小学校で引き継いでいく責任を感じます。（小学校：女）
- ・開南幼稚園さんの発表から「子どものやりたいことを積極的に取り入れることの大切さ」を改めて感じました。（幼稚園：女）